



編集 SEF事務局
 連絡先 03-3669-0499
 URL http://sef-jpn.org

巻頭のことば「サッカーW杯」 **専務理事 黒山昭宣**

サッカーワールドカップブラジル大会もあつという間に過ぎ去り、期待されていた日本チームは残念ながら1勝も出来ずに予選敗退となりました。矢張りやってみて実力不足は拭えませんでした。特にトーナメントに進出した各チームと比較すると技術力も然ることながら体力差は歴然としていました。日本人の体力ではパワースポーツは当面世界の一流の仲間入りは難しいと改めて思い知らされました。日本の国技と言われる相撲、柔道でさえ体力のある外国人に圧倒されつつあります。

一方、体力的には劣勢の日本人でも世界に向けて勝負出来る分野は多々あります。卑近な所で日本人1人/日インプットエネルギー(食事摂取カロリー)は世界で90番目の少なさですが、知的アウトプット例として1人あたり特許取得件数は世界一(1990~2012年累積)で究極の省エネ高機能民族と評価されます。ソフトパワーには限界がありません。世界中に評価される日本パワーを発揮したいものです。

7月度(第134回)理事会報告(7月23日)

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1. 各務会員の準会員へ移動→審議・承認 | 6. 平成26年6月会員意見交換会議事録→報告・了承業務支援収入報告(H26年6月末)→報告・了承 |
| 2. 英文カタログ運用の件→審議・承認 | 7. SEF事業実績表(平成26年3月末現在)作成お願いの件→報告・了承 |
| 3. SEFたより2014年度執筆者リスト→審議・承認 | 8. 平成26年6月度会計収支報告→報告・了承 |
| 4. SEFサロンの活動支援費の扱いについて→審議承認 | |
| 5. 官庁届出書類の收受確認の件→報告・了承 | |

事業報告「業務支援事業部1グループ成行」 **担当理事 眞鍋康雄**

本年度から業務支援事業部会は3事業部制から3グループ制に移行しました。従来以上にグループ間の壁を低くして、新規テーマへの柔軟な対応が求められています。その中においてベースとなる継続事業(機器検査事業、T社事業支援)を有する1グループはそれらの継続事業を更に丁寧に対応して拡大して行く事も含め考えています。急に顕在化してきた「世の人手不足」傾向の中で、シニアエキスパートが提供する良質な業務品質が顧客の信頼や業務の継続・拡大につながることは言うまでもありません。今年度は既に4か月が経ちましたが、今のところ1グループは本年度予算をクリアして、業務支援事業部全体への貢献も出来る状況にあります。会員皆さんと共に着実な事業活動を実行してゆく中で、新規の会員獲得による事業対応力の維持・強化も合わせ進めたいと考えていますので宜しくお願い致します。

SEFサロン 第83回 報告/第84回 案内 **担当理事 白崎善宏**

《第83回報告》講師：楠田喜宏氏 国際コンサルタント事務所「楠田インターナショナル」代表
 演題：「安心と安全の科学」(7月23日実施)

ロボット工学の権威の楠田氏から、長年のご経験からドアの外開き・内開きといった身近な問題から、原発事故、航空機事故に至る迄、多くの事象を「安心と安全」の視点から語られました。日本では特に確率事象ととらえる安全と心象的なことである安心にはギャップが大きく、マスコミから発信されたそうした情報の多くが、問題の正しい理解を阻害しているのではと話されました。難しい問題であると同時に身近な問題でもありご講演後も盛んな意見交換がありました。

《第84回案内》 日時：2014年9月24日(水)18時 場所：青学会館内アイビーホール1F「フェリア」
 講師：光瀬拓三氏 スターデジタル通信株式会社 代表取締役
 演題：「年齢不問『ヨット世界一周』へのご招待」

7月度会員動向

会員入退会 正会員より準会員へ移動 1名(各務武二氏)	7月1日現在の会員数 正会員・26名 準会員・34名、賛助会員・3社
--------------------------------	---------------------------------------